

腎移植

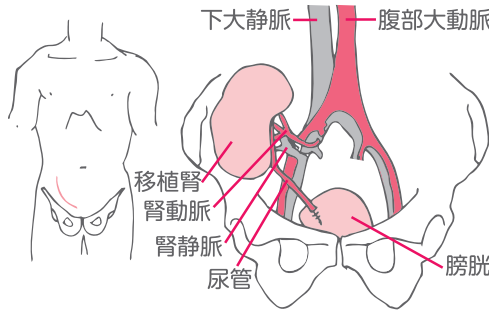


腎移植を希望しています。現在の腎移植に関して詳しく教えてください。また、説明を受けるにはどこに行けばいいですか。



高知県の腎移植件数は1986年に初めて施行されて以来、400例以上になりました。臓器移植技術と免疫抑制剤は格段に進歩しており、昔はできなかった血液型が異なる移植、夫婦間移植、伯父(叔父)・伯母(叔母)、運転免許証を返納した70歳以上の高齢者も今は可能となっています。腎提供には献腎と生体がありますが、臓器提供ができない方として、悪性腫瘍(早期は可能)、感染症、来院時心肺停止、糖尿病、血液疾患・血管疾患、75歳以上、犯

罪など警察がらみの方は除外されます。腎移植を希望される患者さんは、高知医療センターまたは当院を気軽に受診して、説明を受けられることをお勧めします。



高知高須病院
名誉院長 堀見 忠司さん